

「男一匹、ここに生きる」

主演

藤 竜也

エグゼクティブプロデューサー

河瀬 直美

監督

カルロス・M・キンテラ

東の狼



配給：HIGH BROW CINEMA

©Nara International Film Festival & Seven Sisters Films

<https://ldhpictures.co.jp/movie/higashinookami/>



“孤高の老ハンターの執念を描く” 至高の人間ドラマがここに誕生

魂を揺さぶる、
79分の邂逅と葛藤
名優・藤竜也、
渾身の演技

幻のオオカミを求めて、
アキラは深い森へと入り込んでいく…

100年以上の間、東吉野村の森ではニホンオオカミが目撃されていない。それでも年老いた地元の猟師アキラは狼がいると信じている。猟師会の会長を務めるアキラは皆の反対を無視し、猟師会の予算を狼探しに費やす。狼狩りに取り憑かれたように深い森へと入って行く…

豪華キャスト・スタッフが集結

主演：藤竜也

日活「望郷の海」でデビュー。主な出演作に「野良猫ロック」「愛のコリーダ」。上海国際映画祭では「村の写真集」で最優秀主演男優賞受賞。近年では北野武監督作「龍三と七人の子分たち」で話題を集める。2018年公開の「チェン・リャン」(日中仏合作)のほか、映画2作品が撮影待機。



エグゼクティブ・プロデューサー：河瀬直美

映画作家。生まれ育った奈良で映画を創り続ける。なら国際映画祭をオーガナイズしながら次世代の育成にも力を入れている。2017年にはカンヌ国際映画祭にて「光」がエキュメニカル審査員賞を受賞。現在新作映画「Vision」の制作中。



Photograph by Leslie Kee

NARActiveとは

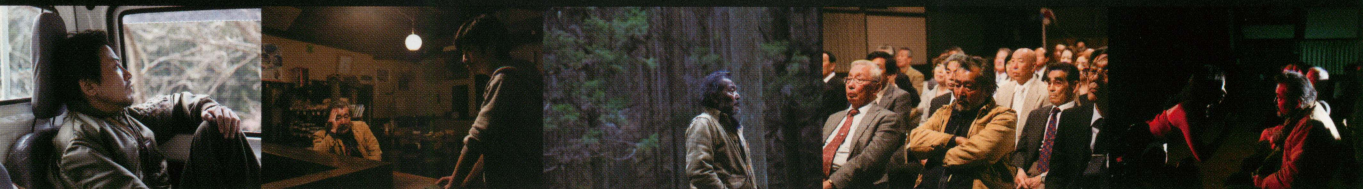
なら国際映画祭の映画制作プロジェクトNARActive(ナラティブ)として誕生した作品。NARActiveでは、今後の活躍が期待される若手の映画監督を招き、奈良を舞台に映画を制作。日本の第一線で活躍するスタッフが集結し、地域の人々の協力のもと映画をつくります。完成した映画は、国内外へ飛び出し、奈良の魅力を人々に届けます。

監督：カルロス・M・キンテラ

1984年キューバ生まれ。卒業制作の短編がカンヌ国際映画祭などで注目を浴びた後、初長編作The Swimming Poolが様々な国際映画祭で受賞。同作品でなら国際映画祭2014の審査員特別賞を獲得し、NARActive企画の監督に選ばれる。



監督：カルロス・M・キンテラ 出演：藤竜也、大西 信満、小堀 正博 ほか エグゼクティブ・プロデューサー：河瀬直美 脚本：カルロス・M・キンテラ、ファビアン・スアレス、アベル・アルコス 撮影：山崎 裕 日本・イギリス・スイス・ブラジル・キューバ / 2017 / 79分 配給：HIGH BROW CINEMA ©Nara International Film Festival & Seven Sisters Films



2018.2.3(土) ROADSHOW